

第40回宮城県スポーツ少年団柔道交流大会要項

さわやか杯宮城県スポーツ少年団女子柔道交流大会

(兼第37回スポーツ少年団東北ブロック柔道交流大会県大会)

1. 趣 旨

県下柔道スポーツ少年団の交流と活動の活発化を図るとともに、少年の健全な発達と育成に資する。

2. 主 催

(公財) 宮城県体育協会宮城県スポーツ少年団・宮城県柔道連盟

3. 後 援

宮城県教育委員会・(公社) 宮城県柔道整復師会・接骨院ボランティア宮城
宮城県スポーツ少年団柔道高段者会

4. 主 管

宮城県柔道スポーツ少年団協議会

5. 日 時

平成29年9月18日(月・祝) 午前9時～午後4時30分

6. 会 場

宮城県武道館柔道場

仙台市太白区根岸町15番1号 電話 022(249)1216

7. 参加資格

- (1) 参加者はスポーツ少年団に登録した単位団の小学生4年以上と中学生1・2年とする。
- (2) 男子は小学生・中学生各1チームの参加とし、1チーム3,000円の参加料の納入があること。
- (3) 女子は1チーム2,000円の参加料の納入があること。(参加制限はしない)
- (4) 参加団は大会役員(審判員)1名を帯同すること。
- (5) 参加者、参加団は大会場から「ゴミ」を持ち帰ること。守られない場合は失格、各大会に出場出来なくなることもあります。
- (6) 参加者はスポーツ安全傷害保険に加入し、保護者の承認を得ていること。
- (7) 参加団は必ず団旗を持参すること。

8. チームの編成

- (1) 男子団体は監督1名、選手5名、女子団体は監督1名、選手3名の編成とする。
- (2) 出場の順序は体重の軽い順とし、補欠の補充も同様とする。試合毎の位置変更は認めない。
- (3) 申込み後の選手の変更は原則認めない。ただし、怪我等で変更する場合は大会前日までに事務局へ申し出ること。なお、当日の変更・追加は一切認めない。

9. 審 判

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定(2017-2020)及び「少年大会特別規定」による。
- (2) 優勢勝ちの判定基準は、「技有」または「僅差(指導2)」以上とする。
- (3) 代表戦は、ゴールデンスコア方式を適用せず、旗判定により勝敗を決する。
- (4) 中学生の部における絞め技は、見込み判定とする。(申し合わせ事項)

10. 試合方法

- (1) 試合はトーナメント方式とし、勝者はつぎによる。
 - ① 勝ち点の多いチームを勝ちとする。
 - ② ①において同等の場合は、一本勝ちの多いチームを勝ちとする。
 - ③ ②において同等の場合は、技有勝ちの多いチームを勝ちとする。
 - ④ ③において同等の場合は、僅差勝ちの多いチームを勝ちとする。
 - ⑤ ④において同等の場合は、1名による代表戦(任意)を行い勝敗を決する。
- (2) 女子団体において参加団が少ない場合は、別の方式による。
- (3) 組合せは、主催者(主管)が抽選で決める。

11. 試合時間

小学生の部 2分 中学生の部 3分

12. 表彰

- (1) 第1位に優勝旗・優勝杯(持ち回り)を授与し、第3位までを表彰する。
- (2) 本大会で第1位のチームはスポーツ少年団東北ブロック柔道交流大会に出場の権利を有する。

13. その他

- (1) 当日の昼食は各自準備し、各団で適宜とること。
- (2) 委嘱された大会役員及び審判員の昼食は主催者で準備する。

14. 申込方法

- (1) 締切期日 8月1日(火)迄に必着とする。
- (2) 申 込 所定の申込書による。
- (3) 申 込 先 〒989-2423 岩沼市押分字間畑62
 宮城県柔道スポーツ少年団協議会 宛て
 電話 022(376)0304 FAX 0223(24)0880
- (4) 参加料の納入
 七十七銀行岩沼支店(普通)
 口座番号 5696704
 宮城県柔道スポーツ少年団協議会 事務局 佐藤 浩 (さとう ひろし)